

としょかん 図書館だより

2022年11月号

寒くなってきたね。
寒い日は暖か〜い、図書館で
本を読もう！



中央図書館：086-955-0076
赤坂図書館：086-957-2212
熊山図書館：086-995-1273
吉井図書館：086-954-9200
ホームページ：<https://www.akaiwa-lib.jp>

Facebook
ページ



Instagram
ページ



AKAIWA.LIBRARY

かいかん
開館カレンダー
【11月】 ■は図書館が休みの日

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

かいかんじかん
【開館時間】
ぜんかん ごぜん じ ごご じ
全館 午前10時から午後6時
ちゅうおうとしょかん まいしゅうもくようび
※中央図書館の毎週木曜日
ごご じ かいかん とうめんちゅうし
午後8時までの開館は当面中止

<今月のおすすめ本>

中央図書館
【児童書】

『黒紙の魔術師と白銀の龍』
鳥美山 貴子／著
(講談社)

悠馬は大きな黒いとかげを捕まえたが、気づくとそれは紙になっていた。しかし真夜中、とかげが再び意思を持って動き始めて…？命が吹きこまれた折り紙をめぐる、時代を超えた少年たちの大冒険。

【絵本】

『はばたけ！バンのおにいちゃん』
とうごう なりさ／作
(出版ワークス)

弟妹の面倒を見る水鳥バンの“おにいちゃん”。飛ぶ練習やえさ集めの手伝い、天敵から弟たちを守り…。 “おにいちゃん” が成長する姿をやわらかくも力強く描いた、版画絵本。

赤坂図書館
【児童書】

『すごすぎる
身近な植物の図鑑』
鈴木 純／著
(KADOKAWA)

ニセの花粉で虫を誘うサルスベリ、自力で動くカラスムギ…。すごすぎる花の話から、葉っぱ、タネ、根っこと茎の話まで、まちなかで会える植物の生態と具体的な観察例を写真とともに紹介する。

熊山図書館
【絵本】

『おすしがふくを
かいにきた』
田中 達也／作
(白泉社)

おすしが服を買いにお店にやってきた。数あるすしネタから、何に変身するのかな？アイスクリームやいちごたちも、愉快なお買い物を楽しみ…。身近なものを本物そっくりの何かに見立てる、楽しい写真絵本。

吉井図書館
【絵本】

『きょうはふっくら
にくまんのひ』
メリッサ・イワイ／作
横山 和江／訳
(偕成社)

同じアパートに住む6人のおばあちゃんが、それぞれの国の料理をつくっています。だけど、材料に足りないものが1つずつ。そこでリリはアパートの階段を行ったりきたりして…。

あたら はい ほん
 <新しく買った本>

9月21日～10月20日受入分

タイトル	か ひと 書いた人	ほん としょかん 本のある図書館			
		ちゅうおう 中央	あかさか 赤坂	くまやま 熊山	よしい 吉井
いろんな人に聞いてみた「なんで勉強しなきゃいけないの?」	WILLこども知育研究所／編著	○			
わたしの心と体を守る本	遠見 才希子／著	○			
友だちのこまったがわかる絵本	WILLこども知育研究所／編・著			○	○
さんすうの本	橋爪 大三郎／著				○
ずかん単位	清水 洋美／文	○			
知らなかった!おなかのなかの赤ちゃん図鑑	増崎 英明／監修	○		○	
ジブリの食卓となりのトトロ	スタジオジブリ／監修		○		
おいしい魚ずかん	上田 勝彦／監修	○			○
やってみようソフトテニス	池村 清治／著	○	○		○
12歳までに知っておきたい語彙力図鑑	齋藤 孝／著	○			
ルルとララのティラミス	あんびる やすこ／作・絵	○		○	○
こどもに聞かせる一日一話	福音館書店「母の友」編集部／編			○	

あたら はい えほん
 <新しく買った絵本>

タイトル	か ひと 書いた人	ほん としょかん 本のある図書館			
		ちゅうおう 中央	あかさか 赤坂	くまやま 熊山	よしい 吉井
へんしんロボット	あきやま ただし／作・絵	○			○
ぞうさんのおてがみ	飯島 敏子／原作	○	○		
ちいさいおねえちゃん	いとう みく／作	○	○	○	
ぱっかーん!	砂糖 ゆき／さく	○			○
わくわくどうぶつアパート	マリアヌス・デュブク／作	○	○		
モモンガのはいたつやさん もりのいたずらっこ	ふくざわ ゆみこ／著	○	○	○	
なあちゃんなどで	山田 ゆみ子／さく	○		○	
じぶんのきもちみんなのきもち	サラ・オレアリー／さく	○			

<読んでみて!～学校図書室から～>

今月は、石相小学校だよ

◇おすすめ本

石相小学校図書委員さんのおすすめの本を紹介します。



『そして誰もいなくなった』
 アガサ・クリスティー／作 青木 久恵／訳
 早川書房
 絶海の孤島に集められた老若男女10人のお話。
 そこで事件が起こります。壮大なストーリーでおもしろく、
 引き込まれる世界観です。最後の最後に題名の意味がわかった時、
 世界がひっくり返ります。

『バムとケロのさむいあさ』
 島田ゆか／作・絵
 文溪堂
 バムとケロがやさしくておもしろいです。
 水にぬれたアヒルのかいちゃんをかわかしてあげて、
 ケロちゃんのチョッキがやぶれるところがおもしろい
 です。これから寒くなってくるので、ぜひ読んでみて
 ください。

<イベントのおしらせ>

クリスマスおはなし会
 日時：12月4日(日)
 午前10時30分～11時30分
 場所：中央図書館 多目的ホール
 定員：30人
 幼児・児童とその保護者



参加申込は、
 11月2日(水)
 午前10時から
 中央図書館で
 受付開始です!



大学生のお兄さん、お姉さんが
 クリスマスにちなんだ楽しいおはなしをしてくれるよ!

☆イベントの詳細は、館内チラシ、図書館ホームページ、
 広報あかいわを見てね。